

整備委員会の構成員について

役職名	氏名	職名	専門分野等
委員	服部 英雄	九州大学 名誉教授	日本史
委員	麓 和善	名古屋工業大学 名誉教授	建築史
委員	杉村 啓治	中津川市文化財保護審議会 委員代表	郷土史・古文書
委員	飯森 修	落合まちづくり推進協議会 会長	落合地区住民代表 (まちづくり団体)
委員	水野 克司	落合宿本陣ガイドボランテ ィアの会 会長	落合地区住民代表 (本陣関係団体)
委員	松井 嘉之	中津川市文化スポーツ部 部長	行政

アドバイザー	調整中 (欠席)	文化庁文化資源活用課 文化財調査官	整備
アドバイザー	野木 雄大 (欠席)	文化庁文化財第二課 文化財調査官	史跡
アドバイザー	苅谷 菜々子	岐阜県庁文化伝承課 主査	記念物保護

事務局	伊藤 章示	文化スポーツ部 次長 兼 文化振興課 課長
事務局	清水 宣洋	文化スポーツ部 文化振興課 課長補佐 兼 文化財保護係長
事務局	熊崎 真司	文化スポーツ部 文化振興課 文化財保護係 主任
事務局	安藤 滉基	文化スポーツ部 文化振興課 文化財保護係 主事
事務局	長瀬 章洋	定住推進部 落合事務所 所長

主な会議等の時系列と平成28年度以降の応急修繕等について

主な会議等の時系列

- 平成27年10月 平成27年度第1回整備委員会開催
平成28年1月 平成27年度第2回整備委員会開催
平成29年2月 平成28年度整備委員会開催
令和3年3月 落合地区地元説明会開催
令和3年11月 文化庁史跡部門調査官現地指導
令和4年上半期 第2期中山道落合宿本陣整備計画策定委員会を再開

平成28年度（総事業費1,632,960円）

- ・離れ屋根シート被覆 486,000円
- ・主屋壁面保護 59,400円
- ・竹塀補強 29,160円
- ・土蔵屋根・壁シート被覆 442,800円
- ・土蔵応急修繕 496,800円
- ・高塀控え柱補強 118,800円

平成29年度（総事業費4,229,170円）

- ・離れ屋根シート修繕 297,000円（台風被害）
- ・土蔵屋根シート修繕 280,800円（台風被害）
- ・主屋床下補強 237,600円
- ・離れ補強 2,904,120円（設計監理 420,120円、修繕 2,484,000円）
- ・障子張り替え 102,490円（他施設分含む）
- ・主屋雨戸修繕 407,160円

令和元年度（総事業費3,542,000円）

- ・小姓の間壁・柱修繕 3,542,000円（設計監理 1,001,000円、修繕 2,541,000円）

令和2年度（総事業費1,046,374円）

- ・警備機器設置工事 154,000円
- ・本陣裏蔦性植物除去 298,924円
- ・畳取替え修繕 353,100円
- ・本陣床下修繕 240,350円

令和3年度（総事業費302,500円）

- ・高塀等修繕 302,500円



小姓の間破損状況



小姓の間応急修繕状況（令和元年度）



小姓の間外側壁面・下屋屋根破損状況



小姓の間外側壁面被覆措置小姓の間応急修繕状況（平成 29 年度）



土蔵前庇梁補強工事（平成 28 年度）



離れ補強工事（平成 29 年度）

落合宿本陣の現状と課題

1. 主屋の現状

- ・北東隅の便所部分、南西隅の物入れ部分の柱がそれぞれ南西側に傾いており、周辺に影響が出ている。
- ・全体的な劣化の激しかった小姓の間は、令和元年度に仮復旧を行った。
- ・外壁の漆喰部分にクラック（ひび割れ）や剥離が見られ、令和4年度に入ってから西側2箇所で崩落が生じた。
- ・主要建物3棟では3番目に劣化が進んでいるとされる。

2. 土蔵の現状

- ・全体的に南側へ柱が傾いている。
- ・前庇（ひさし）の梁が折れて屋根が波打っていたため、平成28年度にこの部分を下から支える支持工事を行った。
- ・外壁には剥落と汚れが目立つ。
- ・主要3棟では最も劣化が進んでいるとされる。

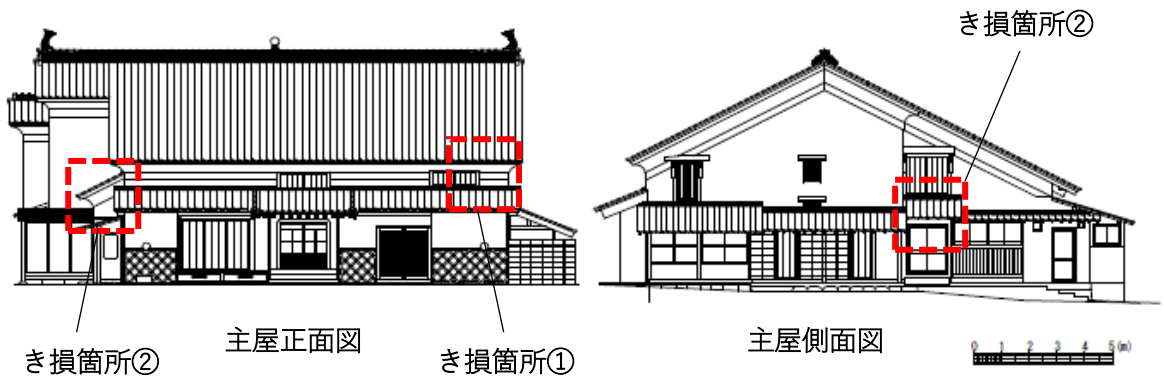
3. 離れ（渡り廊下含む）の現状

- ・1階の北寄りにある柱は西側、南の柱は北東、2階の柱は北側にそれぞれ倒れ、振れた様相となっており、平成29年度に補強工事を行った。渡り廊下は東側に傾いている。
- ・外壁には剥離やクラックも認められ、令和4年度に入ってから東側で崩落が生じた。
- ・主要3棟では2番目に劣化が進んでいるとされる。

4. 課題

- ・落合宿本陣の価値付けや現状変更の制限に関する議論が不十分
- ・樹木・庭園調査、史跡地内詳細測量が未実施
- ・石垣立面図が未作成
- ・井戸や暗渠水路の実態が不明
- ・主屋整備の前倒しを求める地元要望の高まり
- ・現代的建造物の残置
- ・調度品の活用に向けた協議

令和4年 落合宿本陣主屋き損状況（壁面表層剥落）



南西から見たき損箇所①



き損箇所①拡大写真



南西から見たき損箇所②



き損箇所②拡大写真

令和4年 落合宿本陣離れき損状況（壁面表層剥落）



東から見た剥落箇所と影響範囲



北から見た剥落箇所



剥落の原因とみられる屋根の穴



剥落位置裏側状況

整備委員会の見通しについて

令和4年度

1. 令和4年度第1回整備委員会（令和4年8月17日）

- ・委員紹介と正副委員長の選任
- ・平成28年度以降の動向と現況
- ・今後の方針

※ 計画策定に係る調査

- a. 建物・工作物を含む史跡内諸要素に関する麓委員の現地調査

2. 令和4年度第2回整備委員会（令和5年1月～2月）

- ・麓委員が実施した現地調査所見の報告
- ・落合宿本陣の価値付けや現状変更の制限に関する事項の議論

令和5年度

1. 令和5年度第1回整備委員会（令和5年6月～7月）

- ・落合宿本陣の価値付けや現状変更の制限に関する事項の最終案提示と承認
- ・令和5年度調査に関する説明と承認

※ 計画策定に係る調査

- a. 樹木・庭園調査
- b. 石垣三次元測量（立面図作成）
- c. 史跡地内詳細測量

2. 令和5年度第2回整備委員会（令和6年2月～3月）

- ・令和5年度調査結果報告
- ・調査結果に基づく整備計画案の提示と議論

令和6年度

1. 令和6年度第1回整備委員会（令和5年6月～7月）

- ・整備後の活用に関する事務局案の提示と議論
- ・令和6年度調査に関する説明と承認

※ 計画策定に係る調査

- a. 井戸発掘調査
- b. 暗渠水路発掘調査

2. 令和6年度第2回整備委員会（令和6年11月～12月）

- ・令和6年度調査結果報告
- ・調査結果に基づく整備計画案の文化財コンサルによる整備案の議論と承認
- ・上記を加えた整備計画最終案の確認と承認

3. 令和6年度第3回整備委員会（令和7年2月～3月上旬）

- ・最終報告と令和7年度以降の見通しを説明

落合宿本陣整備スケジュール予定

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8以降
整備計画策定				■				
実施設計							■	
整備								■
応急修繕	■							

主要建物 3 棟の整備順序に関する事務局提案

1. 平成 28 年度時点で文化財保存計画協会から提案された整備順序

- ① 土蔵を解体保存
- ② 離れ（渡り廊下含む）を整備
- ③ 土蔵を整備
- ④ 主屋を整備

2. 整備計画策定委員会に際して事務局が提案する整備順序

- ① 第 1 次整備落合宿本陣整備事業として主屋を整備
- ② 第 2 次整備落合宿本陣整備事業として土蔵又は離れを整備
- ③ 第 3 次整備落合宿本陣整備事業として残りの 1 棟を整備

3. 主屋の整備を優先する背景

- ・地元からの強い要望
- ・近年進んでいる主屋の急激な劣化

4. 利点

- ・主屋の整備は活用と結び付きやすく、整備の効果を示しやすい。
- ・整備の効果（有料公開・観光利用など）が内外へ示せば、他の 2 棟の整備の追い風となる。

5. 課題

- ・既に劣化の進んでいる他の 2 棟の整備が先に送られることになる。